

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

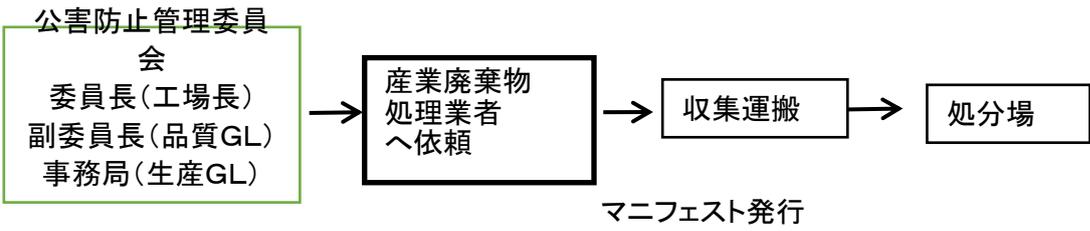
産業廃棄物処理計画書		令和 4年 9月 16日
滋賀県知事 殿		
提出者		
住 所 滋賀県栗東市林538番地		
氏 名 ジャパンパイル株式会社 八洲工場 工場長 川添 博文		
電話番号 077-552-1371		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	ジャパンパイル株式会社 八洲工場	
事業場の所在地	滋賀県栗東市林538番地	
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	E21 窯業・土石製品製造業	
②事業の規模	製品出荷額 1,500百万円	
③従業員数	17名	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・汚泥、廃アルカリ： 処理業者に委託し、焼却にて中間処理 ・コンクリートくず、がれき類、廃プラスチック類、木くず、その他の産業廃棄物： 処理業者に委託し、中間処理し、再生利用	

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と排出量」のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 汚泥(スラッジ)とコンクリートトロの分別後トロだけで固化し排出 骨材分級機及び脱水機の設置。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と排出量」のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・製品の不良発生を抑える ・製造消耗品の消費削減 ・配合の見直し変更		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  コンクリートくず・廃プラスチックについて分別し、保管管理している
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  上記に加え、混合物について分別し、適正処理をする。

産業廃棄物の種類 現状と計画	木くず		廃プラスチック類		汚泥	
	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
排出量	0.00 t	5.0 t	4.88 t	5.0 t	0.0 t	8.0 t
これまでに実施した取組	骨材分級機及び脱水機設置 汚泥(スラッジ)とコンクリートロの分別					
今後実施する予定の取組	①製品の不良発生を抑える。②製造消耗品の消費削減。③配合の見直し					
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項						
自ら再生利用を行った(行う)産業廃棄物の量						
これまでに実施した取組						
今後実施する予定の取組						
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項						
自ら熱回収を行った(行う)産業廃棄物の量						
自ら中間処理により減量した(する)産業廃棄物の量						
これまでに実施した取組						
今後実施する予定の取組						
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項						
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)産業廃棄物の量						
これまでに実施した取組						
今後実施する予定の取組						
産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
全処理委託量	0.00 t	5.00 t	4.88 t	5.0 t	0.0 t	8.0 t
優良認定処理業者への処理委託量					0.0 t	8.0 t
再生利用業者への処理委託量	0.00 t	5.00 t	4.88 t	5.0 t		
認定熱回収業者への処理委託量						
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						
これまでに実施した取組	産業廃棄物の処理業者を選定し、契約締結を実施					
今後実施する予定の取組	可能な限り、再生利用業者への処理を委託する					

産業廃棄物の種類 現状と計画	ガラス・コンクリート・陶磁器 くず		コンクリートがら		蛍光灯		照明器具	
	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項								
排出量	1,779.5 t	1,950.0 t	75.23 t	100.0 t	0.040 t	0	0.015 t	0.0 t
これまでに実施した取組	骨材分級機及び脱水機設置 汚泥(スラッジ)とコンクリートトロの分別							
今後実施する予定の取組	①製品の不良発生を抑える。②製造消耗品の消費削減。③配合の見直し							
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項								
自ら再生利用を行った(行う)産業廃棄物の量								
これまでに実施した取組								
今後実施する予定の取組								
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項								
自ら熱回収を行った(行う)産業廃棄物の量								
自ら中間処理により減量した(する)産業廃棄物の量								
これまでに実施した取組								
今後実施する予定の取組								
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項								
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)産業廃棄物の量								
これまでに実施した取組								
今後実施する予定の取組								
産業廃棄物の処理の委託に関する事項								
全処理委託量	1,779.5 t	1,950.0 t	75.23 t	100.0 t	0.040 t	0.0 t	0.015 t	0.0 t
優良認定処理業者への処理委託量								
再生利用業者への処理委託量	1,779.5 t	1,950.0 t	75.23 t	100.0 t	0.040 t	0.0 t	0.015 t	0.0 t
認定熱回収業者への処理委託量								
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
これまでに実施した取組	産業廃棄物の処理業者を選定し、契約締結を実施							
今後実施する予定の取組	可能な限り、再生利用業者への処理を委託する							

産業廃棄物の種類 現状と計画	電池類	
	現 状 (前年度実績)	計 画 (目 標)
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
排出量	0.055 t	0.0 t
これまでに実施した取組		
今後実施する予定の取組		
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		
自ら再生利用を行った(行う)産業廃棄物の量		
これまでに実施した取組		
今後実施する予定の取組		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		
自ら熱回収を行った(行う)産業廃棄物の量		
自ら中間処理により減量した(する)産業廃棄物の量		
これまでに実施した取組		
今後実施する予定の取組		
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)産業廃棄物の量		
これまでに実施した取組		
今後実施する予定の取組		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
全処理委託量	0.055 t	0.0 t
優良認定処理業者への処理委託量		
再生利用業者への処理委託量	0.055 t	0.0 t
認定熱回収業者への処理委託量		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
これまでに実施した取組		
今後実施する予定の取組		